

報道関係各位
【抄訳プレスリリース】

ナイスジャパン株式会社
2021年8月5日

NICE が 2021 年マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー アワードの ファイナリストに選出

金融サービスを対象としたカスタマーソリューションのイノベーションと実装において
優れた実績を示したことを評価

通話録音装置の提供から始まり、企業のデジタルトランスフォーメーションを支援する NICE Ltd. (Nasdaq : NICE) は、米国時間 7 月 8 日付けで、2021 年マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー アワードの金融サービス部門ファイナリストに選出されたことを発表しました。NICE は、世界 4,400 社のトップマイクロソフトパートナーの中から、マイクロソフトの技術をベースとした金融サービス企業向けのデジタルトランスフォーメーション (DX) ソリューション提供におけるそのイノベーションと卓越性が評価されました。

NICE のエグゼクティブバイスプレジデントである Chris Wooten は次のように述べています。「より多くの金融サービス企業が、カスタマーエクスペリエンスとビジネスオペレーションのデジタルトランスフォーメーションを進めるために、Microsoft Teams と Azure を利用していますが、応対記録においてはグローバルな規制に注意する必要があります。NICE は、Microsoft Azure にホストされた Microsoft Teams 用の認定キャプチャソリューションを提供する最初の企業の 1 社として、この課題に取り組んでいます。NICE は、金融サービス企業がデジタルトランスフォーメーションに成功するためのフレームワークを提供し、企業が新たな方法で顧客とコミュニケーションやコラボレーションを行い、コンプライアンスに則りながら優れた体験を提供できるようにしています。金融サービス分野のリーダーとして、数千もの候補企業の中からこの名譽ある賞に選出されたことを光栄に思うとともに、今後もマイクロソフトと協力して新たなイノベーションに取り組んでいきたいと考えています」

マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー アワードは、パートナー企業の能力、クラウドからエッジへのテクノロジー、起業家精神、社会的影響などの幅広いカテゴリーにおいて、100 ケ国以上のパートナー企業による優れた成功とイノベーションを表彰するものです。受賞者は、顧客へのコミットメント、ソリューションのインパクト、およびマイクロソフトテクノロジーの模範的な使用に基づいて、さまざまなカテゴリーで選出されます。

マイクロソフトのグローバルパートナーソリューション部門チャネルセールス担当コーポレートバイスプレジデント兼チャネルチーフである Rodney Clark 氏 は次のように述べています。「2021 年マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー アワードの受賞者とファイナリストを発表できることを大変光栄に思います。これらの注目に値するパートナー企業は、クラウドからエッジまで、お客様のためにワールドクラスのソリューションを構築することに深くコミットしており、当社のエコシステムを代表する最高かつ最も優秀なパートナー企業の 1 つです」

※本プレスリリースは米国ニュージャージ州ホーボーケン発、2021 年 7 月 8 日付け発表の抄訳です。

■ NICEについて

NICE(NASDAQ : NICE)は、企業が構造化および非構造化データの高度なアナリティクスによってよりスマートな判断ができるよう、クラウドおよびオンプレミスのエンタープライズソフトウェアソリューションを提供する世界的リーダーです。NICE は、あらゆる規模の企業におけるより良いカスタマーサービス、コンプライアンスの確保、金融犯罪の阻止、人の保護を支援します。NICE のソリューションはフォーチュン 100 企業の 85 社を含め、150 ケ国以上にわたる 2 万 5,000 社以上の組織で利用されています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ナイスジャパン株式会社 広報事務局（共同ピアール内） 担当：俞（ゆう）、上段、上瀧

TEL : 03-3571-5258 Email : nicejapan-pr@kyodo-pr.co.jp